

I 教育行政推進体制の整備

成果指標

①教育委員会ホームページのアクセス件数

目標値：146,500件 実績値：146,161件（平成25年度）

②「学校は、学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている」と回答した保護者の割合

（学校評価資料「保護者アンケート」）

目標値：93.0% 実績値：92.2%（平成25年度）

1 教育情報の収集・発信機能の充実

実践事項 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
教育広報紙の発行 【2231】	・ 教育広報紙等で児童生徒や保護者、市民に対し広く教育情報を提供する。	・ 教育広報紙「教育いたみ」を3月に全戸配布 ・ 教育情報紙「すくすくぐんぐん伊丹っ子」を7・12月に全児童生徒へ配布 ・ 総合教育センター日より「時計台」を毎月発行
アピールリーダー活動の推進（再掲）	（P-31）	
様々な情報発信機能を活用した教育広報活動の充実 【2231】	・ 様々な媒体を活用して、家庭・保護者・PTA・市民に対して、きめ細かく教育情報を提供し、学校情報等の共有化を図る。	・ 学力や体力等の関心の高い情報をホームページに表やグラフ等で視覚的に分かりやすく掲載 ・ 即時性の求められる情報をホームページやリーフレットで提供

2 教職員の人事管理・支援体制の充実

実践項目 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
管理職の人材育成及び登用	・ 学校園組織の活性化を図る。 <u>主幹教諭(P.85)配置校</u> 目標値：100%	・ 若手の抜擢、女性登用等の積極的な実施
教職員研修計画の策定と研修の充実	・ 初任、中堅、臨時的任用教職員及びミドルリーダーの研修計画を策定し、スキルアップを図る。	・ 初任者研修、ミドルリーダー養成研修等の実施

実践項目 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
	指導力向上を要する教職員のスキルアップを図る。	<u>フォローアップシステム</u> (P. 87) の周知及び活用
様々な校種からの <u>指導主事</u> の採用	多様な校種から<u>指導主事</u>を採用し、専門的見地から人材を確保する。	幼稚園教諭、養護教諭、栄養教諭、高等学校教諭等、多様な職種からの<u>指導主事</u>の採用
教職員人事交流の活性化	校種間人事交流を促進し、組織の活性化を図る。	- 校種間の人事交流、他市の市立高等学校や県立高等学校との人事交流の促進 - 年度末人事における校種間交流、県市間の交流者（3名程度）
教育委員会事務局と市長部局との連携強化	教育委員会事務局と市長部局における情報の共有化、各種施策の連携強化を図る。	<u>指導主事</u>の市長部局への出向等について検討
<u>伊丹市優秀教職員表彰</u> (P. 81) の活用と充実	教職員の意欲を引き出し、学校教育の活性化を図る。	- 他の模範となる教職員の表彰及びその実践の普及 - 各校種から被表彰者を1名程度推薦

3 安全で快適な学校園施設の整備

実践項目 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
安全・安心のための施設整備 【2112】 【2232】	子どもたちが安全で安心して学べる環境整備を図る。	<u>非構造部材の耐震化</u> (P. 87) 吊天井落下防止対策 中学校格技棟1校 - 吹付アスベスト除去対策 中学校2校
快適に過ごすための施設整備 【2112】 【2232】	子どもたちが快適に学べる環境整備を図る。	- トイレ改修 (体育館、格技棟、部室等) 小学校1校 中学校4校 - 空調設備改修 小学校1校

実 践 項 目 【行政評価コード】	目 的・目 標	実 施 内 容
必要教室の確保に向けた整備	・ 児童数の増加により不足する教室の確保を図る。 ・ 学習形態の多様化や指導形態の変化に対応するための施設整備を図る。	・ 有岡小学校校舎増築工事を実施(H27～H28) ・ 学校要望に基づき、調査を行い、具体的対応について、検討及び改修工事を実施
環境対策・環境教育のための施設整備 【2223】	・ 環境への負荷低減・自然エネルギーの活用等に配慮するとともに、環境教育にも活用できる施設整備を図る。	・ 太陽光発電設備等設置へ向けた調査・検討 ・ 幼稚園園庭1園の芝生化



大規模改造と非構造部材の耐震化された体育館
(稲野小学校)



大規模改造と空調設備改修により整備された教室
(南小学校)

4 学習教材設備の充実

実 践 項 目 【行政評価コード】	目 的・目 標	実 施 内 容
学校図書館図書における図書整備事業	・ 小中学校の学校図書館図書の充実を図る。	・ 文部科学省が定める「<u>学校図書館図書標準</u>」(P.82)に基づく、計画的な学校図書の更新
小中学校理科教育設備整備事業 【2211】	・ 理科実験器具の整備を積極的に推進し、多様な理科実験が可能となるように教育環境整備を図る。	・ 器具の整備率が低い小中学校各4校を抽出し、重点的に整備

5 情報教育設備の整備

実践事項 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
情報教育環境の整備 【2212】	・ パソコンやソフト等の情報教育設備の整備を計画的に進め、<u>I C T</u>を活用した授業を支援する。 ・ 教育情報の一元管理を図り、事務の効率化・セキュリティ強化・導入機器の有効活用を図る。 ・ <u>校務支援システム</u>を活用し、事務負担軽減と児童生徒と向き合う時間の確保を図る。	・ <u>資産管理システム</u>の活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施 ・ 総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新による各学校のセキュリティ機能の強化



実物投影机



電子黒板



校務用パソコン



教育用パソコン（スレート型）

6 各種表彰制度の充実

実践項目 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
伊丹市教育委員会賞 (P. 81)・ふれあい教育賞 (P. 87)の充実 【2231】	教育の諸分野において顕著な功績を収めた者を表彰することにより、教育の振興を図る。	全小中学校へ各表彰制度を周知し、積極的な推薦を依頼
全国大会出場者助成金等の充実	全国大会等に出場する者に対し、助成金を交付することにより、スポーツ及び文化の振興を図る。	- 遠征費用等の補助 - 全小中学校へ各助成制度を周知し、積極的な活用を依頼
伊丹市優良児童・生徒顕彰の充実	検定・技能資格等を習得するなど、他の模範となる優れた成績を収めた児童生徒を顕彰することにより、教育の振興を図る。	全小中高等学校へ顕彰制度を周知し、積極的な推薦を依頼

7 就（修）学園の支援

実践項目 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
適正な就（修）学園の支援 【2125】	- 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。 - 安心して子育てができる環境の整備を図る。 - 子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。	- 就学援助事業等による就（修）学園のための支援と周知の実施 - 特別支援教育就学奨励事業(P. 86)による就学のための支援を新設 - 就学援助事業における新入学に伴う学用品費の早期支給を実施

Ⅱ 教育行政における権限の委譲

成果指標

①アピール活動報告に記載された特色ある取組件数

目標値：65件 実績値：32件（平成25年度）

②「我が校園の教育ビジョン」に基づいた教職員の自己PRによって人事配置をした人数

目標値：32人 実績値：31人（平成26年度）

1 学校園の予算執行権の拡大

実践事項 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
学校園長の予算執行権の拡大及び配当予算の確保	学校園長の企画や提案に基づき目標をもって精力的に取り組んでいる学校園を支援する。	特色ある取組を支援できるような予算配当の実施

2 学校園長の人事権の拡大

実践事項 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
学校園長の人事裁量権の拡大	学校経営者としての活動を支援するため、人事裁量権の拡大を検証する。 「我が校園の教育ビジョン」及び異動希望調査での「自己PR」を活用した異動者数 目標値：32名	- 学校園における教職員の人事に関する「我が校園の教育ビジョン」の周知 - 異動希望調査による教職員の自己PRを活用した年度末人事異動の実施

Ⅲ 今日の課題に対応した教育行政の推進

成果指標

教育委員の提言を受けての学校の取組件数

目標値：70件 実績値：58件（平成25年度）

1 教育委員会の活性化及び教育委員会制度改革への対応

実践事項 【行政評価コード】	目的・目標	実施内容
顔の見える動く教育委員会	教育委員会及び教育委員会事務局への理解や教育方針等の地域への周知を図る。	教育懇談会「教育委員と話そう」を全8中学校区で実施
教育委員の学校園訪問	教育現場の実態把握により学校園活性化の推進を図る。	- 学校訪問や各種行事への積極的な参加 - 教育委員提言の実施
学校園、家庭、保護者・PTA、地域、市長部局、県教育委員会、知事部局との連携強化	- 教育委員会と学校園や地域等が相互に連携を図り、総合的な教育行政推進体制を確立する。 - 市長と教育委員会が教育施策の方向性を共有し、連携を図り教育行政を推進する。	- 市長部局やPTA連合会等との懇談を通じて、関係機関と連携を図り、教育行政を推進 - 総合教育会議（P.86）での市長との協議・調整